

町長	助役	課長	主幹	担当	合議

別記様式第4号

会議等結果報告書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文書番号	1330
		決裁期日	平成18年10月19日
名称	臨時課長会議（平成19年度予算編成について）		
日時	平成18年10月19日(木) 午前9時00分～10時00分		
場所	役場 3階 第3会議室		
出席者	町長・助役 各課長 12人 事務局 1人 説明員 2人 詳細別紙のとおり		

内容

町長あいさつ

- ・次年度以降の予算編成に向け手法の改善について協議したい。
- ・行財政改革実施計画に基づき、歳入イコール歳出に向け努力を続けている。厳しい財政運営の中での予算編成に取り組んでいかなければならない。

1 平成19年度の予算編成について

助役：行財政改革実施計画に基づくスケジュールに沿って、予算編成手法の改善に取り組むこととなっている。改善（見直し）内容について企画財政課より説明を求める。

企画財政課長：従来の積上げ方式から、枠配分方式（各課自立型予算編成）に見直していく。各課内における調整会議や、課長審査が重要となってくる。

政策財政班主査：資料に基づき、概要説明する。

助役：枠配分方式の導入について、説明があった。各課長より意見を求める。

保健福祉課長：枠配分額（率）を具体的にどのように算定していくのか。

政策財政班主幹：枠配分に向けた事前調査を実施し、調査結果をもとに算定していくことになる。

保健福祉課長：医療、福祉分野においては、めまぐるしい制度改革があり、極めてファジーな外部要因があり、対応に課題がある。

助役：それぞれの段階でベストを尽くすことが大切であり、必要に応じては、変更の手続きをとっていくことになる。

保健福祉課長：11月8日～17日間で積算していくこととなるが、スクラップするような事業等について、理事者との調整日程は設定される予定か。

政策財政班主幹：調整日程の設定は予定していない。日々の取り組みの中で、町長の以降を把握されるよう努められたい。

町長：事前調査の段階でスクラップ予定事業等は、財政サイドから情報をいただく。私の考えと差が大きいものについては、私からも声をかけたい。

助役：所管における自己評価が重要となってくる。予算編成時期だけの問題ではなく、日々の行動が大切である。枠配分方式の導入と、この制度を成熟させていくことを全体で確認したい。

全体：確認

[10時00分 閉会]